2022
11月

医療法人社団 誠和会

はせだより 広報

4年ぶりに"八街大祭"が開催されました！

◆伝統あるお祭りの復活を喜びました

八街市で4年ぶりに"八街大祭"が開催されました。八街大祭は明治から続く、伝統あるお祭りです。世代を問わず多くの方々が盛り上がり、地域全体を活気づけるお祭りになっています。当院駐車場にて地域の皆さまによる、扇子や彩り豊かな花笠を用いた手踊りが披露され、祭りに華を添えました。

▲数年ぶりの曳(ひ)きまわしに熱が入ります！

▲地域の皆さまによる
手踊りが披露されました

▲華やかな踊りで八街大祭の開幕です

▲厄落(やくお)としをしていただきました

▲職員も患者さまと一緒に観賞

◆患者さまの気分転換となりました

コロナ禍により地域との交流が減っているなかで、今回のお祭りは貴重なものとなりました。イベントや集団リハビリテーションの実施が困難な中で、よい気分転換となったようです。
お囃子の音に懐かしさを感じる患者さまもいらっしゃり、自然と音に合わせて動いたりと祭りの空気感を楽しんでいらっしゃいました。
楽しい時間はあっという間に過ぎ、次の場所へと移動した山車の姿にどこか寂しさを感じました。

聞こえてくるお囃子に
ドキドキの一同▶

◀移動する山車を見送りました

安井理学療法士のおうちで簡単ストレッチ

◆1日1分間のストレッチで、体の内側から若々しくなろう！

同じ年齢でも、"若々しく見える人"と"年老いて見えてしまう人"の違いに「体内の炎症レベル」が大きく関係していることが報告されています。
炎症には「急性炎症」と「慢性(まんせい)炎症」があります。慢性炎症は体内で増えた毒素によって、血管や臓器がボロボロになり、身体に強いストレスとなることで「疲れて見える」「老けて見える」という印象を与えます。改善にぜひ、"おうちで簡単ストレッチ"をお試しください。

1分間キープ！

①床に手のひらと膝をついて
四つん這いの状態から始めます。

②お尻とかかとをくっつけるようなイメージで
膝から上を後方へ動かし、肘を伸ばします。
（脇の下あたりが伸びればOK）

感染対策研修を実施しました

◆警戒するのはコロナだけではありません！

成田赤十字病院から感染対策専門の方をお招きして、"標準予防策"について振り返りました。標準予防策とは感染対策の基本となるもので、定期的に確認することで正しい対策を学びます。
研修では、ウイルスや細菌による「感染」が成立するまでの流れや標準予防策の必要性、注意する場面などを伺いました。
日常的に行うことだからこそ、患者さまや周囲の環境へ広げないための正しい感染予防を振り返っております。

▲講師：成田赤十字病院 感染管理室
栗山 秀子（くりやま ひでこ）様

▲日頃の感染対策を振り返りました

▲質疑応答で正しい対策を確認

■標準予防策ってなに？

全ての人は伝播する病原体を保有していると考え、患者さまや周囲の環境に接触する前後に手指衛生を行い、血液、体液、粘膜などが付着するおそれがある時は個人防護具を用いて感染対策を行うこと。

入院・転院のご相談

＜空所情報＞※11/18現在
回復期病棟（5床） 療養病棟（2床）
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院
■地域連携部（MSW）：渡邊、山本、安部
TEL：043（444）0137
FAX：043（444）0257
HP:http://www.hphasegawa.or.jp/wp/